

2021年度

下関市立大学大学院経済学研究科
経済・経営専攻〔修士課程〕

学生募集要項
<交流・協定校特別選抜>



教育理念・目的

下関市立大学大学院経済学研究科は、現在の経済社会システムの変革の一翼を担い、21世紀に求められる人材の育成を図るとともに、社会人や留学生に対する高度専門教育への社会的要請にこたえるものとして、2000年4月に開設されました。

教育理念 学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与すること。

教育目的 高度な専門的知識と専門的な実践的能力の育成を通じて、

- ①高度な専門的職業人の養成。
- ②地域社会の人材供給とコミュニティ形成への貢献。
- ③東アジアに開かれた研究・教育及び国際交流を推進。

目 次

各領域のアドミッション・ポリシー等	1～2頁
1 募集人員	3頁
2 選抜方法	3頁
3 出願要件	3頁
4 出願手続	3～4頁
5 合格発表	5頁
6 入学手続等	5～6頁
出願シートの記入例	7頁
入学検定料振込用紙の記入例	8頁

経済コミュニティシステム・国際ビジネス領域のアドミッション・ポリシー

少子高齢化やグローバル化の進展などに伴って、国内外の社会・経済環境は大きく変貌を遂げつつあり、新たな時代を切り開く専門的知見が求められています。本研究科では、このような時代の要請に鑑みて、次のような意欲を持った学生の入学を期待しています。

- ・経済・経営分野における高度な学習や創造的研究を通じて、新たな知見と能力の獲得を目指す人
- ・高度な学習や研究で得た専門的知識を活用して、広く内外のビジネスの場や公共機関等で活躍できる高度専門的職業人を目指す人
- ・社会人としての経験を踏まえた創造的研究によって高度な専門的知見や能力を身につけ、研究成果を地域などの社会的実践の場において活用することを目指す人

経済コミュニティシステム・国際ビジネス領域の研究指導（演習）担当教員【参考資料】

科目	担当	研究・教育内容
金融経済演習Ⅰ・Ⅱ	森 祐司	金融経済に関する理論的・実証的研究
地域福祉システム演習Ⅰ・Ⅱ	難波 利光	コミュニティー再生の可能性に関する分析
経営管理演習Ⅰ・Ⅱ	村田 和博	経営学の理論と思想の形成に関する研究
人事労務管理演習Ⅰ・Ⅱ	萩原 久美子	ケアと雇用労働にかかわる人事労務管理研究・社会政策のジェンダー分析
会計演習Ⅰ・Ⅱ	高橋 和幸	グローバル化の中でのわが国会計制度の理論的研究
マーケティング演習Ⅰ・Ⅱ	柳 純	日本企業のマーケティング、国際マーケティングに関する研究
経営情報システム演習Ⅰ・Ⅱ	松本 義之	知能情報を利用した経営情報システムに関する研究
管理科学演習Ⅰ・Ⅱ	藪内 賢之	複雑系システムの分析・問題解決などの管理科学に関する研究
統計科学演習Ⅰ・Ⅱ	大内 俊二	出土錢貨の統計学的研究・統計リテラシー教育のための教材研究
経営情報解析演習Ⅰ・Ⅱ	土屋 敏夫	データ分析の理論的研究および実事例への分析手法の適用についての研究

教育経済学領域のアドミッション・ポリシー

グローバル化や100年時代を見据えた時代の変化に伴って、国内外の社会・経済環境は大きく変貌を遂げつつあり、新たな時代を切り開く専門的知見が求められています。教育経済学領域では、このような時代の要請を鑑みて、次のような意欲を持った学生の入学を期待しています。

- ・経済学的手法を用いて、教育における様々な問題について多角的・多面的な視点から分析する具体的手法についての知見と高度な専門性の獲得を目指す人
- ・社会人としての経験を踏まえ、教育学的現象を数量的・統計的データを用いた創造的研究によって、研究成果を地域などの社会的実践の場において活用することを目指す人

教育経済学領域の教育内容

- ・経済学を用いて、教育学的事象を多角的・多面的な視点から論理的に理解・分析することができるようになるために、経済学を用いた社会分析の具体的手法を学び、論理的思考力を養う。
- ・教育学的現象を数量的・統計的データを用いて、客観的に把握することができるようになるために、数量的・統計的分析力を養う。
- ・日本・世界の教育に関する教育システムに関する知識を持ち、活用することができるようになるために、諸外国の教育システムに関する高度な知識を学び、それをもとに自ら課題を設定する力を養う。
- ・世界の多様性、および教育経済学的課題・社会問題の多面性を理解し、議論を行うことができるようになるために、具体的な教育経済学的課題をディスカッションを通して学び、問題解決力及びコミュニケーション・スキルを養う。

区分	科目名	単位	科目の内容
教育経済に関する内容	経済学特論	2	経済学の基本、経済学の歴史から現代社会の経済学的課題について論じる。
	経済学特論演習	2	アダム・スミス、マルクス、ハイエク、ケインズ、クルーグマン、『21世紀の資本』のピケティまで経済学の全体像をまとめながら議論する。
	教育経済学特論Ⅰ	2	経済学の観点から教育政策や地方行政・政策について理解し、科学的根拠に基づいた教育政策のあり方について論じる。
	教育経済学特論Ⅱ	2	人的資本論的な観点から教育を社会全体で行う投資であると捉え、経済学が蓄積してきた理論や分析手法を教育学に適用し、論じる。
	教育における経済問題の分析Ⅰ	2	教育における様々な問題について経済学的分析を通して効果的な教育政策の設計および実施について議論する。
	教育における経済問題の分析Ⅱ	2	投資としての教育、教育の質と成果、教育と格差などのテーマについて経済学の観点から、関連するツールを使って分析し、論じる。
	社会科学研究方法論	2	研究デザイン、調査のプロセス、研究倫理など社会科学研究の基礎に関する方法論を論じる。
	測定と定量的方法論	2	教育研究の課題を解決するための統計学的手法および尺度開発の方法論について考究する。
	ソーシャルデータ分析（乳幼児教育）特論Ⅰ	2	乳幼児教育における子どものニーズを把握し、教育の効果を測定する。測定したデータを活用した乳幼児教育の質向上のための方法について論じる。
	ソーシャルデータ分析（乳幼児教育）特論演習Ⅰ	2	乳幼児教育の現場において有益な意思決定を行うための材料として、エビデンスに基づいたデータ操作および分析のスキルを習得する。
	ソーシャルデータ分析（学校教育）特論Ⅱ	2	義務教育段階の学校教育における子どものニーズを把握し、教育の効果を測定する。測定したデータを活用した学校教育の質向上のための方法について論じる。
	ソーシャルデータ分析（学校教育）特論演習Ⅱ	2	学校教育の現場において有益な意思決定を行うための材料として、エビデンスに基づいたデータ操作および分析のスキルを習得する。加えて学校教育の問題を解決するための教育現場での取り組みや手法について議論する。
	ソーシャルデータ分析（組織マネジメント）特論Ⅲ	2	中等教育（高校）、高等教育、生涯教育におけるニーズを把握し、教育の効果を測定する。測定したデータを活用した各段階の教育の質向上のための方法について論じる。
	ソーシャルデータ分析（組織マネジメント）特論演習Ⅲ	2	中等教育（高校）、高等教育、生涯教育における課題解決のためのエビデンスに基づいたデータ操作および分析のスキルを習得する。その具体的な取り組みについて議論する。
	課題研究Ⅰ	2	教育経済学に関連する特定の研究テーマを設定するための資料収集、調査、分析を通して、修士論文のテーマを設定する。
	課題研究Ⅱ	2	設定した修士論文の研究テーマについて科学的方法により、論文を執筆し、完成させる。

1 募集人員

研究科	専攻	領域	区分	募集人員
経済学研究科	経済・経営専攻	経済コミュニティシステム ・国際ビジネス領域 教育経済学領域	一般選抜 (一般・外国人留学生・社会人) 学内選抜 派遣社会人特別選抜 交流・協定校特別選抜 一般選抜 交流・協定校特別選抜	10名

(注) 所定の資格を満たせば、2年間の学費で3年間または4年間の履修が可能となる長期履修制度を利用することもできます。詳しくは6頁をご覧ください。

2 選抜方法

入学者の選抜は出願書類により総合判定いたします。

3 出願要件

下記①及び②に該当する者とします。

- ① 本学と交流・協定を結んだ大学を卒業した者及び2021年3月卒業見込みの者
- ② 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験「1級」を受験
若しくは2020年末までに受験見込みの者。

4 推薦人員

協定で定められた人数

5 出願手続

(1) 出願期間

2020年7月20日(月)～8月28日(金) 午後5時必着

検定料納入期間は、2020年7月20日(月)から8月28日(金)午後3時まで。

(2) 出願方法

出願書類等を本学所定の出願用封筒、若しくは角形2号封筒(240mm×332mm)に入れて表面に「**大学院入学願書**」と朱書きし、出願期間内に「**簡易書留**」(日本国外からは「**国際スピード郵便(EMS)**」)で郵送してください。

出願期間を過ぎて到着したものは受け付けませんので、所要日数を十分考慮して発送してください。

窓口で提出する者は、入試班窓口(本館I棟2階)まで出願書類を持参してください。窓口受付は平日の午前9時から午後5時までです。(ただし、8月13日(木)～8月14日(金)は除く。)

(3)出願書類等

7、8頁の出願シート記入例及び作成上の注意事項を参照し、必要事項をもれなく記入してください。

出願書類等	摘要
出願シート 【様式1】	記入例に従って、はつきりと記入してください。 入学検定料振込の際に、【様式2】と一緒に銀行へ持参してください。銀行より収納印欄①に、 収納印を押印 したものを提出してください。
入学検定料 【様式2】	<p>検定料 30,000円 (振込手数料は出願者負担)</p> <p>●自国の金融機関から振り込む場合 下記振込先へ振り込んで下さい。</p> <p>◆振込先 銀行名：山口銀行(The Yamaguchi Bank ,Ltd) 銀行住所：山口県下関市竹崎町4丁目2番36号 (4-2-36 Takezaki-cho , Shimonoseki-City , Yamaguchi , Japan) SWIFTコード：YMBKJPJT 銀行支店名：Head Office 口座番号：6498431</p> <p>◆受取人名 受取人：下関市立大学(Shimonoseki City University) 受取人住所：山口県下関市大学町2丁目1番1号 (2-1-1 Daigaku-cho , Shimonoseki-City , Yamaguchi , Japan)</p> <p>お金は自国の通貨ではなく、30,000円分を日本円に両替して振り込んでください。 両替手数料及び振込手数料は、出願者負担となります。不足のないよう振り込んでください。 振込の際は、出願シート【様式1】も併せて持参し、必ず収納印欄①に金融機関より収納印を押印してもらってください。 振込領収書(振込者用の控え※写しでも可)を出願手続書類と一緒に提出してください。 納入期間(7月20日(水)～8月28日(金))内に必ず納入を行ってください。</p> <p>●日本の金融機関から振り込む場合 本学所定の用紙【様式2】の記入欄に必要事項をすべて正確・明瞭に記入し、出願シート【様式1】と一緒に銀行へ持参してください。振込後は【様式1】、【様式2】の収納印欄①～③に、金融機関から収納印を押印してもらってください。 郵便局・ATM・インターネットでの振り込みはできません。なお、日本国内にある山口銀行及び北九州銀行において振り込む場合の振込手数料は無料です。 納入された入学検定料は返還しません。</p>
履歴書 【様式3】	出身大学を記入する際は、出身の学部・学科も記入してください。
研究計画書 【様式4】	<p><経済コミュニティシステム・国際ビジネス領域> 本学のホームページ又は大学案内等で担当教員及び研究内容をよく確認し、自分の研究課題と研究指導教員を決めてください。</p> <p><教育経済学領域> 本学への志願理由及び入学後の研究計画の概要を記入してください。</p>
推薦書 【様式5】	在籍又は出身大学(学校)の大学(学校)長又は学部長が作成したもの。
卒業・修了証明書 又は見込証明書	在籍又は出身大学(学校)の大学(学校)長又は学部長が証明したものに限ります。
成績証明書	
日本留学試験「日本語」 又は日本語能力試験(1級)の成績通知書の写し	日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験(1級)の成績通知書の写しを提出してください。受験予定の方は、受験票の写しを提出し、成績通知書を受領次第、本学へ送付してください。
長期履修学生申請書類 【様式A】 【長期履修希望者のみ】	長期履修制度(6頁参照)を希望する者は、本学所定の長期履修学生申請書(様式A)を提出してください。

※ 外国語で作成された書類がある場合は、必ず日本語訳を添付し原本及び日本語訳の両方とも提出してください。
※ 出願書類は返還しません。

(4) 出願上の注意

- ① 出願書類受付後の領域・選抜区分の変更はできません。
- ② 本学の同一日程試験で複数の領域・選抜区分の併願はできません。
- ③ 本学のホームページ又は大学案内等で研究指導者及びその研究内容を確認し、十分に吟味した上で出願書類を提出してください。研究内容等で不明な点がある場合は、学務グループ入試班まで連絡してください。
- ④ 提出された出願書類は入学者選抜業務、それに係る通知・連絡、また入学試験に係る統計資料作成のためにのみ用います。

5 合格発表

(1) 発表期日 2020年10月16日(金) 午前10時以降

(2) 発表方法

本学掲示場(正面玄関入口)及び本学のホームページ(<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲示します。また、本人に郵便で合否を通知します。電話等による照会には一切応じません。

6 入学手続等

合格者には、合格通知書とともに入学手続に必要な書類を送付します。同封の「入学手続の手引」に従って必要書類を入学手続期間内に提出し、入学手続を行ってください。入学手続が完了した者に入学を許可します。

【入学手続期間】 2020年10月19日(月)～10月28日(木) 午後5時必着

【入学金等納入金】

(1) 入学手続時納入金

入 学 金		282,000円
(入学時1回限り)	●保険料(2年間分)	
	学生教育研究災害障害保険	1,400円
	学研災付帶賠償責任保険	680円
	●諸会費	
	学会費(入会金を含む)	5,000円
合 計		289,080円

※入学手続時納入金については、改定されることがあります。

※長期履修制度(後述)を利用した場合は、保険料が異なります。

※入学手続時納入金は、合格通知書に同封された所定の様式に従い、必ず金融機関で振込を行ってください。

大学窓口での現金による納入はできません。

※納入された入学金は返還しません。

※入学を辞退した場合に限り、諸納金を返還します。

【学生教育研究災害傷害保険・学研災付帶賠償責任保険】 <https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/students/gakusei/insurance.html>

正課、学校行事、課外活動、通学中など、大学生活のなかでの事故に備えた補償救済制度である「学生教育研究災害傷害保険」と、他人に与えた被害に対する損害賠償金を補償する「学研災付帶賠償責任保険」に、入学手続時一括加入していただきます。



【大学院学会】

本学の院生や教員等を会員とする組織です。会費は、論集『研鑽』(主に修士論文を掲載)の発行・学術講演会の開催・院生の論文執筆に必要な他大学文献複写代等といった形で会員に還元されます。

(2) 授業料 年額535,800円 (前期・後期それぞれ267,900円ずつ納入)

前期授業料の納入は入学後となります。入学後に納入書を送付しますので、期日までに納入してください。
在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料となります。

(3) 初年度納入金 824,880円

【長期履修制度について】

以下のいずれかに該当する者は**長期履修制度**を申請することもできます。

(1) 資格

- ① 職業を有する者(正規職員以外も含み、その収入を主として生活を送っている者をいう。)
- ② 育児、長期介護等により標準修業年限で修了することが困難な者
- ③ 病気等その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると学長が認めた者

(2) 申請手続き

希望者は出願時に必ず申請書を提出してください。

なお、(1)資格①以外で申請する者は事前に本学学務グループ入試班へお問い合わせください。

- ① 長期履修学生申請書(様式A)
- ② その他必要と認められる書類

長期履修制度を利用した場合の授業料の年額および保険料の合計は以下のとおりです。

	1年目	2年目	3年目	4年目	合計	学生教育研究 災害傷害保険料	学研災付帶 賠償責任保険料
通常の場合	535,800	535,800	—	—	1,071,600	1,400	680
3年の長期履修の場合	357,200	357,200	357,200	—	1,071,600	2,100	1,020
4年の長期履修の場合	267,900	267,900	267,900	267,900	1,071,600	2,650	1,360

【その他】

- ・**私費外国人留学生には、入学金及び授業料の半額減免制度**があります。詳細については、入学手続書類に資料を同封しますので確認してください。
- ・**日本国外に在住の方は、4月の新学期開始に間に合うか入国手続期間に十分留意**してください。